

一般財団法人千葉陸上競技協会

第18回理事会議事録

平成29年6月25日
一般財団法人千葉陸上競技協会

代表理事：

議事録署名人：

議事録署名人：

第18回理事会

日 時 平成29年6月25日(日)午後3時
会 場 千葉県総合スポーツセンター陸上競技場会議室
出席状況 出席 27名 欠席 3名 計 27/29

議事内容

- (1) 特別委員会の委員追加について
- (2) 専門委員会の委員の選任について

報告内容

- (1) 千葉県体育協会理事会について
- (2) 各専門委員会より
- (3) その他

1 開会 午後3時

2 定数確認 (木内専務理事)

定数29 出席27名 欠席2名 計 27/29

定款第37条により、本理事会は成立。

3 会長挨拶 (宇野会長)

(要旨) 大会期間中の中、第18回理事会に出席を頂き感謝する。本日は特別委員会の委員の追加また委員の選任についての議案であり、慎重な審議をお願いする。

4 議長選出

木内専務理事から説明があった。

- ・議長選出については定款第36条により、「代表理事又は業務執行理事があたる。」とある。代表理事である宇野会長に議長をお願いする。

5 議事録署名人

宇野代表理事から説明があった。

- ・定款第41条により、「代表理事及び監事が記名押印する。」とある。よろしく願います。

6 議事

議案（１）特別委員会の委員追加について

議長から、議案（１）について、木内専務理事に説明するよう指示があった。

（木内専務理事）

医事科学委員会の南昌平委員長より、医師の委員１名追加の依頼があり、村田淳氏の追加をお願いする。

議長から、議案（１）について質問及び意見が求められたが、特になかった。

議案（１）について承認された。

議案（２）専門委員会の委員の選任について

議長から、議案（２）について、木内専務理事に説明するよう指示があった。

（木内専務理事）

専門委員会の委員長等役員については、前理事会で承認されている。各専門委員会の委員については、千葉陸上競技協会規定２２条の（２）により、専務理事が提案することになっている。資料参照のもと審議を願いたい。

総務委員会

- ・委員長 市東 和代
- ・副委員長 岡野 寛、岩脇 充司、今井 淳史、山村 剛
- ・（庶務部長）岡野 寛
委員 三上 勝伸、江ヶ崎 喜代佳、高橋 直朗、木内 朝哉、小畑 大樹
- ・（財務部長）西脇 修
- ・（国際部長）中村 要一
委員 鎌田 悦成、岩井 昭仁
- ・（記録情報部長）岩脇 充司
委員 森田 仁、佐藤 孝行
- ・（広報部長）佐藤 広史
委員 飯島 篤史、吉原 杏子
- ・（法制部長）長谷川 弘之
委員 宮野 篤、石井 達哉、鈴木 大介

競技運営委員会

- ・委員長 伊藤 信夫
- ・副委員長 藤原 直紀、松本 剛史、福島 康介
- ・（競技部長）松本 剛史
委員 立澤 勇、森田 仁、市川 勉、上原 義信、山上 雅晴、笹子 正大、
八代 忠之、関 郁子、伊勢崎 濟、北林 峰明

・(審判部長) 福島 康介

委員 鈴木 小夜子、門目 誠、佐藤 孝行、佐藤 康弘、久保田 哲也、
小曾根 正典、笹子 竜侍、鎌倉 英一、本間 慎也、五十嵐 千英、
土岐 昌史

強化委員会

・委員長 伊東 謙二

・副委員長 花岡 麻帆

・(強化部長) 浅野 真吾 ・主務 戸田 博、稲葉 剛

委員 石井 達哉、藤崎 明、北原 慎也、後藤 彰英、海鉾 住輝、服部康隆、
梶谷 正樹、松本 剛史、稲葉 正充、香取 智恵

・(駅伝部長) 滝田 輝行 ・副部長 北原 慎也、中村 康

委員 福島 正、北口 学、中村 悠希、野口 英盛、深山 文夫、森山 和幸、
佐俣 牧子、石川 知晴、木内 朝哉、今井 洋、佐伯 知波、小林 尚揮、
笹子 正大、鈴木 克人、香取 智恵

・(育成普及部長) 舟橋 昭太

・(U-16 副部長) 海老原 亘

委員 佐藤 夏、高嶋 美佳、小林 尚輝、仲川 未来雄、島田 佑介、矢野 隆照、
佐藤 友一、野田 一志

・(U-13 副部長) 宮野 篤

委員 大木 成浩、加藤 泰史、岩城 節臣、菊間 かほる、横田 美紗子、

・(オリパラ担当) 高山 直、朝生 祐介

施設用器具委員会

・委員長 松本 健

・副委員長 大竹 健

委員 高山 直、岡田 康隆、戸田 博、北原 慎也、栗橋 隆之、愛原 和也、
稲葉 正充、高中 俊一、横野 敬仁郎、塚本 直之、宮郷 和也、
高橋 直朗、勝田 勝、市東 卓政、梶倉 克也

議長から、議案(2)について質問及び意見が求められたが、特になかった。
議案(2)について承認された。

7 報告事項

報告事項(1) 千葉県体育協会理事会について

議長から、報告事項(1)について、高木理事に説明するよう指示があった。

(高木理事)

・平成29年5月16日(火)、平成29年度第1回理事会が開催された。詳細につい

ては、別紙を回覧するので参照願いたい。

- ・平成28年度事業報告並びに平成28年度決算の認定について、別紙資料を回覧するので参照願いたい。
- ・理事の変更に伴う、理事候補の推薦並びに評議員候補者の推薦について、別紙資料を回覧するので参照願いたい。
- ・スポーツ少年団副本部長については、鈴木雄二氏が副本部長となる。

- ・指定管理年度協定の締結について、専務理事の報酬について、次期役員を選定について、定時評議委員会については、別紙資料を回覧するので参照願いたい。
- ・報告として、事務局の人事について、スポーツ振興事業賛助金について、専門委員会報告について、県体協ポロシャツについては資料を回覧するので参照願いたい。

報告事項（2）専門委員会より

議長から各専門委員長等に指示があり、委員会ごとに各委員長が説明をした。

総務委員会（市東委員長）

- ・「千葉陸協だより」の作成を進めている。発行までにはもう少し時間を頂く。
- ・本理事会を経て、平成29・30年千葉陸上競技協会要覧の作成を始める。

競技運営委員会（伊藤委員長）

- ・千葉県体育協会 創立70周年記念 陸上競技の資料を参照願いたい。県民体育大会の要項である。体協ホームページにも載せてある。

強化委員会（伊東委員長）

- ・天皇杯獲得を目標に、選手選考を進めている。
- ・道路競技の都道府県対抗駅伝競走等における長距離選手選考を、競技場使用の制約がある中、今後は盛り上げて選考を進めていきたい。
- ・長期ビジョンとして、今年度の11月より第2競技場の改修等がある。第1競技場での強化練習会などの使用について、陸協としてのバックアップを願いたい。

施設用器具委員会（松本委員長）

- ・今年度千葉県で開催した関東高校陸上競技大会、スポーツセンターの協力により無事に終えることが出来た。
- ・平成30年のアクアマラソンに向けてコース点検等を始める。
- ・県内各競技場の改修等に伴う競技場検定、各種大会への通常業務を行う。

高体連（香取委員長）

- ・今年度南北関東高校陸上競技大会の開催にあたり、千葉陸上競技協会の協力に感謝をする。
- ・今年度より女子3種目が（三段跳・棒高跳・ハンマー投）インターハイ種目に加わる。
- ・南北関東高校陸上競技大会、千葉県の結果は、男子は48種目、女子は37種目で山

形インターハイに出場を決める。詳細は別紙参照を願いたい。

中体連（舟橋委員長）

- ・報告なし。

マスターズ（鈴木理事）

- ・4月29日記録会、無事に終了しました。
- ・7月30日千葉マスターズ選手権が行われる。県外からも250名を超える選手が参加をする。大会運営に協力を願う。

（3）その他

中台理事より

- ・体協70周年記念に関連して、祝賀会を行う予定、記念誌を出す予定はあるのか。

木内専務理事より

- ・現在事務局で検討中である。

高木理事より

- ・別紙「未来への道 1000km縦断リレー2017」開催要項を参照願いたい。青森から東京までの全長約1250kmを縦断リレーする。千葉県も縦断リレーの候補地になっている。千葉県、千葉県教育委員会、公益財団法人千葉県体育協会、一般財団法人千葉陸上競技協会も後援となっている。県民として応援を願う。

木内専務理事より

- ・体協功労賞については、前理事会で承認を頂いている鈴木小枝子氏を推薦する。
- ・登録団体の会長が退任した場合は感謝状を申請することができる。大岩前会長を申請する。
- ・体協70周年において、20年以上登録している団体から2名の功労賞推薦ができる。野村和名誉会長と藤原生通前副会長を推薦する。
- ・体協70周年において、国体での選手または監督として20回以上参加した者に表彰ができる。岩本一雄副会長と秋葉麻帆理事を推薦する。

林理事より

- ・千葉県選手権の参加標準記録を突破した有効期間を、前年度の千葉県選手権を含めた従来の形に戻していただきたい。2年前から、前年度の千葉県選手権の記録が除外されている。

市東総務委員長より

- ・各大会の有効期間等を確認した上で、有効期間の見直しについては検討をする。

塩谷理事より

- ・クラブ対抗や国体最終予選、県民大会などで審判が極端に不足している状況が見られる。千葉陸上競技協会として対策を考える必要がある。

伊藤競技運営委員長より

- ・大会時期による審判の様々な諸事情により、審判不足が生じているが検討はする。審

判不足解消の方策があれば意見を頂きたい。

奥田理事より

- ・大会時における貴重品管理について、審判用のロッカーの設置、又は貴重品袋で管理する等の対応はできないか。
- ・2020年東京オリンピック特別種目の混合リレーの話がある。オリンピックへの意識向上に向けてオリンピックまでの期間、混合リレーの実施について千葉陸協としてどう考えているのか。

市東総務委員長より

- ・貴重品管理に関しては、施設管理ならび経費の関係上難しいが検討はする。

木内専務理事より

- ・混合リレーについては検討したいところですが、県内各大会の日程が過密スケジュールの状況である。その為、種目を減らす方向で考えている状況の中では混合リレーを増やし実施することは現状では難しい。

8 その他

塩谷理事より

- ・地区推薦理事が1名欠けているが、地区推薦理事の補充はしないのか。

木内専務理事

- ・地区に推薦者を願ったが、推薦者がいなかったということである。理事は30名以内の規約があるので、今回は29名で進めさせていただいた。

以上ですべての議事・報告については終了である。

9 閉会

宇野会長から閉会が宣言された。

午後3時40分 閉会